

企画イベント

【カフェのイメージ】

- 新しいカフェ
- 「のや」のように長命な
- マニアックな店が多い
- 雑誌に載るような
- 茶の間の
- 図書館のようなカフェ (ゆっくり読書)

【オリジナリティ】

- 一点モノで光るものがあれば人の関心が高まる
- 苗穂の歴史をウリに
- 苗穂らしい『ものづくり』をコンセプトにしたカフェ
- ものづくりを通じて人をつないでいく (お母さんのネットワーク)

『苗穂らしい』カフェを考える

【1Fのイメージ】

- 可変型スペース・自由なレイアウト
- コミュニティスペース・フリースペース・レンタルスペース
- ちょいダサ…がポイント
- 外から見えることが重要・自然光
- 壁面をギャラリーに貸出

外から見える・広いスペースの可変性

【2Fのイメージ】

- まちづくり協議会の事務所 (もっと地域と関わる・運営主体として)
- モノづくりスペース (レンタルスペースとしてミシン等を貸出)

予算・時間から、まずは1階の改修を優先

【場づくり】

- 自分達で作る
- 子どもを巻き込む (小学校・子ども会) ~ 親も巻き込める
- メディアを使って作る段階から情報を発信する (作る過程から見せることで盛り上げていく)
- 材料…林産試験場 (木製サッシュなど)
- 使える材料から空間デザインを考える

過程を見せる

『自分達でつくる』ことで地域を巻き込む

使える材料から場を作る

【課題】

- 改修に係る課題
 - 構造の把握 (梁・柱の位置の確認)
 - 外壁の補修
 - 使える材料のリストアップ
 - 工程表を示す (企業部会の協力を仰ぐ)
 - 工具等 (企業部会の協力を仰ぐ)
- 立地に関する課題
 - アクセシビリティ…車の駐車スペース、公共交通など

企画チームを分解して、フットワーク良く作業を進めるようにすべき

運営の仕組み

【ターゲット】

○中と外のコラボレーション・交流 (外と中の2本立てをターゲットに)

【高齢者】

- 高齢者がターゲット

【主婦層】

- 子育て中の若い女性
- 子育て層 (運営にも)
- 若い方、女性の方が関心が高い
- 主婦層が多い
- お母さんが子連れで集まり易い

【時間帯による区分】

- 時間帯によってターゲットが違う
- 平日と土日での区分
- 主婦層 (14:00~17:00)
- 学生・若者 (夜~)
- 会館は 20:30 迄

主婦層が子連れで気軽に来れる、お年寄りや外部との交流がある

【地区外】

- 苗穂って面白いと思っている地区外の人
- 街なか研究室 (大学と地域の関わり)

【マネジメント】

- 初期 (軌道に乗るまで) は困難・段階的な取組を
- 管理母体は協議会
- 収益事業・ソーシャルビジネスに (カフェの持続性)
- 安定的な経営のために、複数の事業構成から組み立てる
- 会員制 (地域サポーター)
- 知ってもらう⇒集客⇒サービス提供

【アクティビティ】

- 産直野菜市
- 『メニュー』コーヒー・ランチ・弁当の持ち込み (はちわか)
- 各家庭の味めぐり・交流
- 一水会 (ソバ打ち)・教室 (学習)
- セミナー (講師を呼んで地域の若手が顔を出す/若手起業家)
- 健康相談室
- 裁縫等が趣味の方はたくさんいる⇒ワグ イョップ
- ブース貸し (自宅ではなくカフェのスペースで物販)

地域の活動や個人の趣味が表出する

【運営に係る課題】

- ニーズ調査
 - もちつき大会~子育て世代が集まる
- カフェ運営のノウハウ
 - 経験者等、飲食業に係るプロのノウハウが必要